

令和7年4月10日

三鷹市議会議長 様

会 派 名 三鷹市議会 自民クラブ

代表者氏名 土屋けんいち ⑩

令和6年度政務活動費実績報告書

令和6年4月1日付け6三議第14号で交付決定を受けた政務活動費に係る収入、支出等に関する実績を、三鷹市議会政務調査費の交付に関する条例第6条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定を受けた額 2,268,000 円
- 2 調査研究の成果及び収支決算書
別紙のとおり



調査研究の成果及び収支決算書

1 調査研究の成果

別紙のとおり

2 収支決算書

(1) 収 入

項 目	金 額（円）	説 明
1 政務活動費	2,268,000	政務活動費 2,268,000円 (27,000円*12ヶ月*7人)
2 その他の収入	0	
計	2,268,000	

(2) 支 出

項 目	金 額（円）	説 明
1 研究研修費	0	
2 調 査 旅 費	845,938	会派視察旅費等
3 資料作成費	0	
4 資料購入費	169,290	D-file、ゼンリン地図
5 広 報 費	651,525	会派活動報告書、印刷、ポスティング
6 広 聴 費	0	
7 事 務 費	137,705	事務用品、コピー代等
計	1,804,458	

差引額（収入－支出） 463,542 円 （残額分 463,542 円は市へ返還）

調査研究の成果

三鷹市議会自民クラブは7人の議員で構成されています。会派として積極的な議会活動を行うとともに、政務活動費を活用して意欲的な調査研究を実施しています。その主な成果は次のとおりです。

○広報活動

自民クラブという会派の考え方や三鷹市政の様子を市民に広く知っていただくため、会派の会報（広報紙）を発行して広報活動を行いました。

会派広報紙は市内全戸にポスティングを行い、また各議員がそれぞれ知人等に配布いたしました。

今後も会派広報紙や各自の自己負担による各議員のホームページやSNS、活動報告等により、会派としての情報発信を行い、広く市民に三鷹市議会自民クラブを理解して頂けるよう努め、三鷹市政を注視し、広く市民のための活動をしてまいります。

○視察研修について

令和6年7月、福岡県八女市にて三鷹市でも導入を検討している「義務教育学校」の取組みを視察。制度のメリットとデメリットや導入後の効果及び今後の課題について学びました。福岡市では子育て世帯の負担軽減と市職員の電話対応等における負担軽減を目的に実施する「保育所案内板（空きマップサービス）事業」を視察したほか、福岡市科学館にて市民向けの各種イベントなどを通じた新たな交流と人材育成、市民とともに地域の未来と地球環境を共に創造していく取組みを視察しました。福岡市社会福祉協議会では住居確保困難者への支援「住まいサポートふくおか事業」、空き家活用のユニークな事例である「社会貢献型空き家バンク事業」を視察。山口県下関市では「次代を担う子どもたちを多世代で育む」をコンセプトとした子育て支援施設「ふくふく子ども館」を視察。

令和7年1月には大阪府枚方市にて三鷹市でも導入を開始した地域通貨の先行事例である「ひらかたポイント事業」を視察。兵庫県たつの市では「たつの市空き家等対策計画」など空き家等に関する施策を総合的、計画的かつ効果的に推進していくための取組みを視察しました。

以上、三鷹市議会自民クラブでは、その調査研究を通し得られたことを、市議会における、「市政に関する一般質問」や「議案審議」、「予算審査」等に十分に活かし、よりよい三鷹市の実現に向けて努力していきたいと考えております。